



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月1日

上場会社名 東亜道路工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1882 URL <https://www.toadoro.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 戸倉 克夫 TEL 03-3405-1812
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	23,267	△0.1	△383	—	△304	—	△110	—
2025年3月期第1四半期	23,300	5.5	△803	—	△691	—	△439	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △161百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △605百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△2.38	—
2025年3月期第1四半期	△9.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	76,025	52,027	66.5
2025年3月期	90,721	56,931	61.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 50,552百万円 2025年3月期 55,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,000	△3.5	900	407.8	960	198.8	550	△8.8	11.88
通期	127,000	0.3	6,500	29.6	6,600	26.8	4,100	△0.7	88.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	50,394,730株	2025年3月期	50,394,730株
2026年3月期1Q	4,466,634株	2025年3月期	4,116,599株
2026年3月期1Q	46,161,441株	2025年3月期1Q	46,330,502株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、個人消費の回復や設備投資の持ち直し等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続する物価上昇や米国の関税政策による影響も懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、防災・減災、国土強靱化を目的とした公共投資が継続される一方、受注競争の激化に加え、建設資材価格や人件費の上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は34,260百万円（前年同四半期連結累計期間比28.3%増加）となり、売上高は23,267百万円（前年同四半期連結累計期間比0.1%減少）となりました。

損益につきましては、営業損失は383百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失803百万円）、経常損失は304百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失691百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は110百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純損失439百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第1四半期連結累計期間における受注高は24,189百万円（前年同四半期連結累計期間比46.8%増加）となりました。完成工事高は13,196百万円（前年同四半期連結累計期間比0.9%増加）となり、セグメント損失は85百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント損失407百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期連結累計期間における売上高は10,070百万円（前年同四半期連結累計期間比1.5%減少）、セグメント利益は365百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益169百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、76,025百万円となり、前連結会計年度末と比較して14,696百万円の減少となりました。主な要因は、現金が1,758百万円、受取手形・完成工事未収入金等が15,055百万円減少し、未成工事支出金が1,921百万円増加したこと等によります。

負債合計は、23,998百万円となり、前連結会計年度末と比較して9,792百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が2,154百万円、短期借入金が5,000百万円、未払法人税等が1,270百万円減少したこと等によります。

純資産合計は、52,027百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,903百万円減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失110百万円の計上、株主配当金4,165百万円の支払い等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、現時点におきましては、2025年5月9日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,308	10,549
受取手形・完成工事未収入金等	37,232	22,176
電子記録債権	2,575	2,468
未成工事支出金	1,263	3,185
商品及び製品	974	959
仕掛品	619	874
材料貯蔵品	1,696	1,689
その他	3,420	3,490
貸倒引当金	△89	△88
流動資産合計	60,001	45,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,283	14,298
機械装置及び運搬具	30,059	30,194
土地	13,793	13,791
リース資産	1,477	1,574
建設仮勘定	58	111
その他	2,769	2,840
減価償却累計額	△38,734	△39,154
有形固定資産合計	23,707	23,656
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,087	3,971
長期貸付金	330	322
退職給付に係る資産	1,685	1,692
繰延税金資産	367	547
その他	300	296
貸倒引当金	△80	△78
投資その他の資産合計	6,691	6,751
固定資産合計	30,720	30,720
資産合計	90,721	76,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,988	11,834
電子記録債務	3,687	2,727
短期借入金	5,450	450
未払法人税等	1,506	235
未成工事受入金	969	1,783
完成工事補償引当金	28	28
工事損失引当金	114	101
その他	4,657	3,657
流動負債合計	30,401	20,819
固定負債		
長期借入金	450	337
繰延税金負債	713	575
再評価に係る繰延税金負債	1,059	1,059
退職給付に係る負債	459	463
資産除去債務	55	55
その他	649	686
固定負債合計	3,389	3,178
負債合計	33,790	23,998
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,419	6,419
利益剰余金	40,991	36,713
自己株式	△2,584	△3,104
株主資本合計	52,410	47,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,792	1,741
土地再評価差額金	589	589
退職給付に係る調整累計額	619	606
その他の包括利益累計額合計	3,001	2,938
非支配株主持分	1,519	1,475
純資産合計	56,931	52,027
負債純資産合計	90,721	76,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	23,300	23,267
売上原価	22,037	21,400
売上総利益	1,263	1,867
販売費及び一般管理費	2,066	2,251
営業損失(△)	△803	△383
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	102	70
貸倒引当金戻入額	3	—
その他	23	22
営業外収益合計	130	93
営業外費用		
支払利息	5	10
金融手数料	0	—
訴訟関連費用	1	—
支払手数料	1	2
その他	8	2
営業外費用合計	17	15
経常損失(△)	△691	△304
特別利益		
固定資産売却益	4	17
投資有価証券売却益	—	120
特別利益合計	4	137
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	10	5
特別損失合計	10	5
税金等調整前四半期純損失(△)	△697	△172
法人税等	△259	△74
四半期純損失(△)	△438	△98
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	11
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△439	△110

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△438	△98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△149	△50
退職給付に係る調整額	△17	△12
その他の包括利益合計	△167	△62
四半期包括利益	△605	△161
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△607	△172
非支配株主に係る四半期包括利益	1	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月28日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月29日付けで350,000株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が519百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が3,104百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,080	10,219	23,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	174	175
計	13,081	10,394	23,476
セグメント利益又は損失(△)	△407	169	△237

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△237
セグメント間取引消去	8
全社費用(注)	△574
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△803

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,196	10,070	23,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	175	180
計	13,201	10,246	23,448
セグメント利益又は損失(△)	△85	365	279

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	279
セグメント間取引消去	△3
全社費用(注)	△660
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△383

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	499百万円	529百万円

3. その他

生産、受注及び販売の状況

事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第1四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	21,667	61.9	19,720	70.3
		土木工事	13,322	38.1	8,337	29.7
		計	34,990	100.0	28,057	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		34,990	100.0	28,057	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	14,193	53.2	19,055	55.6
		土木工事	2,287	8.5	5,133	15.0
		計	16,481	61.7	24,189	70.6
	製造販売・環境事業等		10,219	38.3	10,070	29.4
	合 計		26,700	100.0	34,260	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	10,190	43.7	10,458	44.9
		土木工事	2,890	12.4	2,738	11.8
		計	13,080	56.1	13,196	56.7
	製造販売・環境事業等		10,219	43.9	10,070	43.3
	合 計		23,300	100.0	23,267	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	25,670	66.9	28,316	72.5
		土木工事	12,720	33.1	10,732	27.5
		計	38,390	100.0	39,049	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		38,390	100.0	39,049	100.0